

平成 24 年度
蓮ダム管理所事業概要



平成 24 年 4 月

国土交通省中部地方整備局

蓮ダム管理所

所在地：〒515-1615

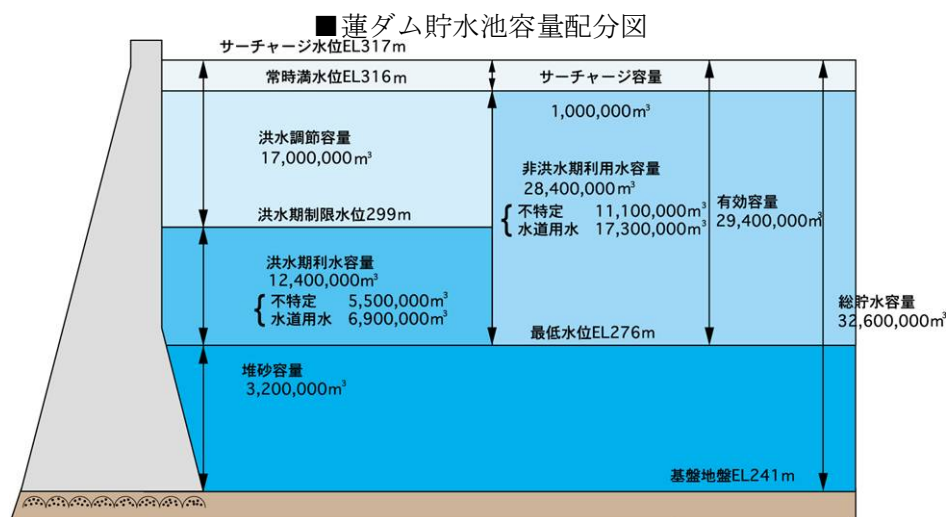
三重県松阪市飯高町森 1810-11

電話・FAX：(0598)45-0371・(0598)45-0343

URL：http://www.cbr.mlit.go.jp/hachisu/

1. 全体概要

蓮ダムは、櫛田川水系蓮川に建設され、河口から約74km地点に位置し、堤高78m、堤頂長280m、総貯水量3,260万 m^3 の重力式コンクリートダムです。櫛田川の「洪水調節」、「流水の正常な機能の維持」、「水道用水の確保」、「発電」を目的とした多目的ダムです。昭和37年度に予備調査を開始し、昭和46年度から実施計画調査、昭和49年度より建設事業に着手し、20年の歳月を経て平成3年9月に完成し、平成3年10月から管理を行っています。



■蓮ダムの諸元等

河川名	櫛田川水系蓮川
位置	三重県松阪市飯高町森地先
集水面積	80.9 km^2
形式	重力式コンクリートダム
堤高	78m
堤頂長	280m
堤頂幅	6m
堤体積	約484,000 m^3
洪水期	6月16日～10月31日
建設事業費	約830億
工期	昭和46年度～平成3年

■蓮ダム位置図



2. 平成 24 年度予算及び組織

(1) 予算 (単位: 千円)

堰堤維持費	河川等災害復旧事業費
353,397	142,490

(2) 組織 (職名と職員数)

所長 (1)

総務係長 (1) - 事務官 (1)、厚生福祉職員 (1)

管理係長 (1) - 技官 (2)

電気通信係長 (1) - 技官 (1)

※合計 9 名。ただし他事務所からの併任者を除く

3. 主な業務

3-1. 洪水調節操作 (6/16~10/31 の間の出水期の場合)

(1) ダム貯水池への流入量が 350 トン/秒以上の間は 350 トン/秒の定量放流を行うことにより下流の洪水被害軽減に努めます。流入量が 350 トン/秒を下回った時点から貯水位が制限水位以下に低下するまで 350 トン/秒を限度とした放流を行います。

(2) 最大流入量が 350 トン/秒以下の出水の場合は流入量を超えない範囲の放流とします。

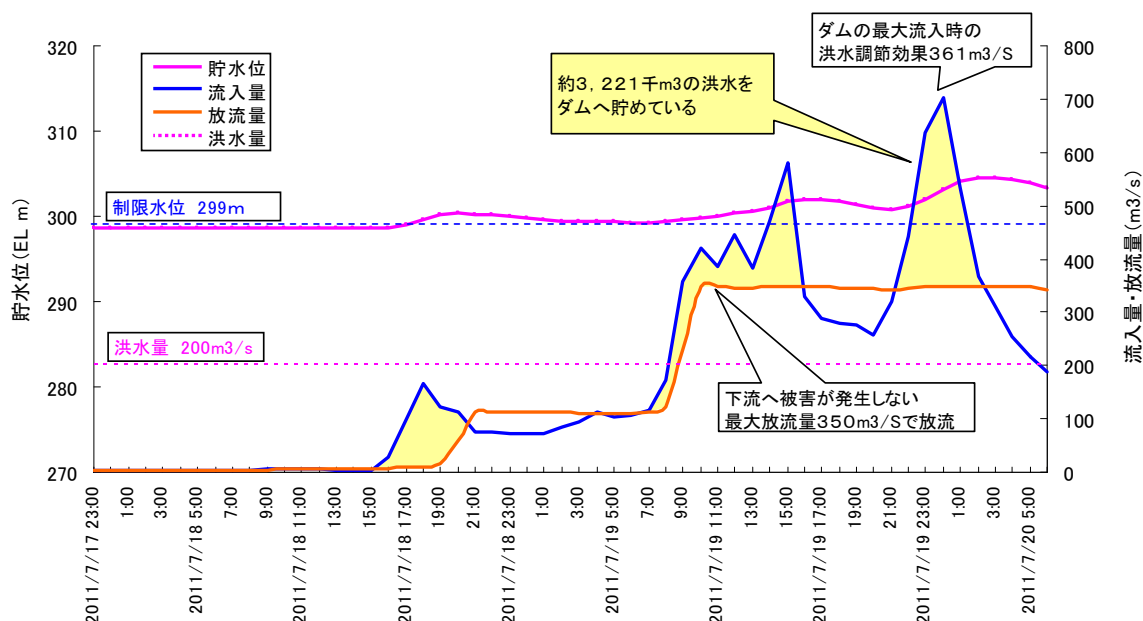
(3) 例外的に下流の河川管理者、自治体と協議して上記の方法と異なる放流を行う場合があります。

(4) 洪水調節等に伴うダム操作状況の通報は、関係機関に行います。

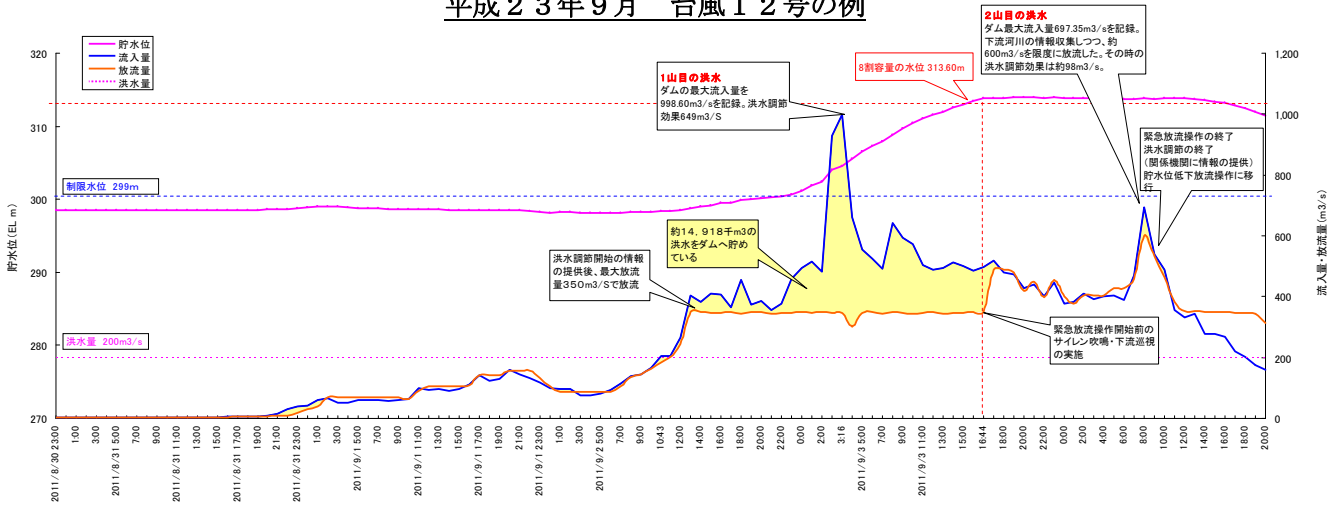
(5) 平成 23 年度は台風 6 号, 12 号, 15 号時に洪水調節を行った。

台風 12 号時には流域平均雨量が 9 月 9 年雨量の約 3 倍となる 1448mm の雨を観測し、最大流入量 998m³/s に達し 350m³/s の一定放流を継続すると満水になることが予想されたため緊急放流操作を実施した。

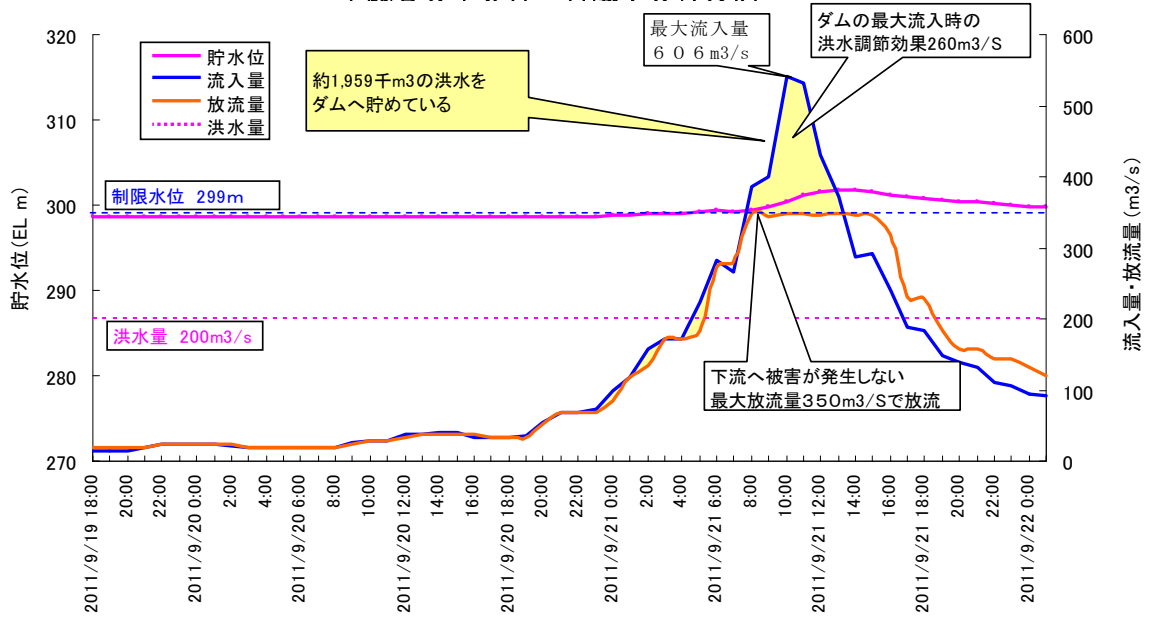
平成 23 年 6 月 台風 6 号の例



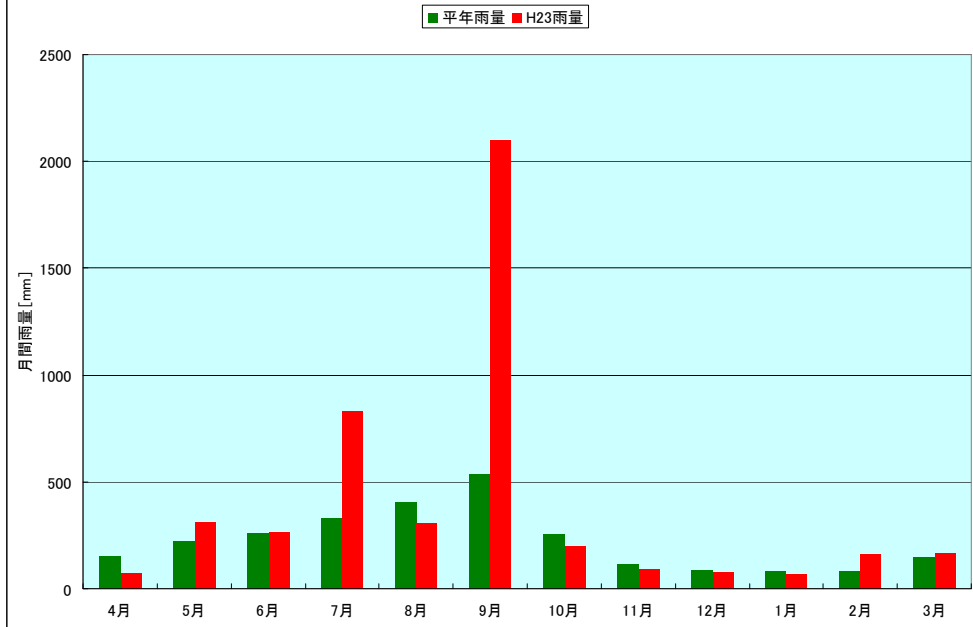
平成23年9月 台風12号の例



平成23年9月 台風15号の例



<平成23年度と平年の雨量比較>



3-2. 水道用水、流水の正常な機能維持、発電

(1) 水道用水

企業庁南勢水道の安定的な取水ができるようダム貯水を利用して補給放流します。

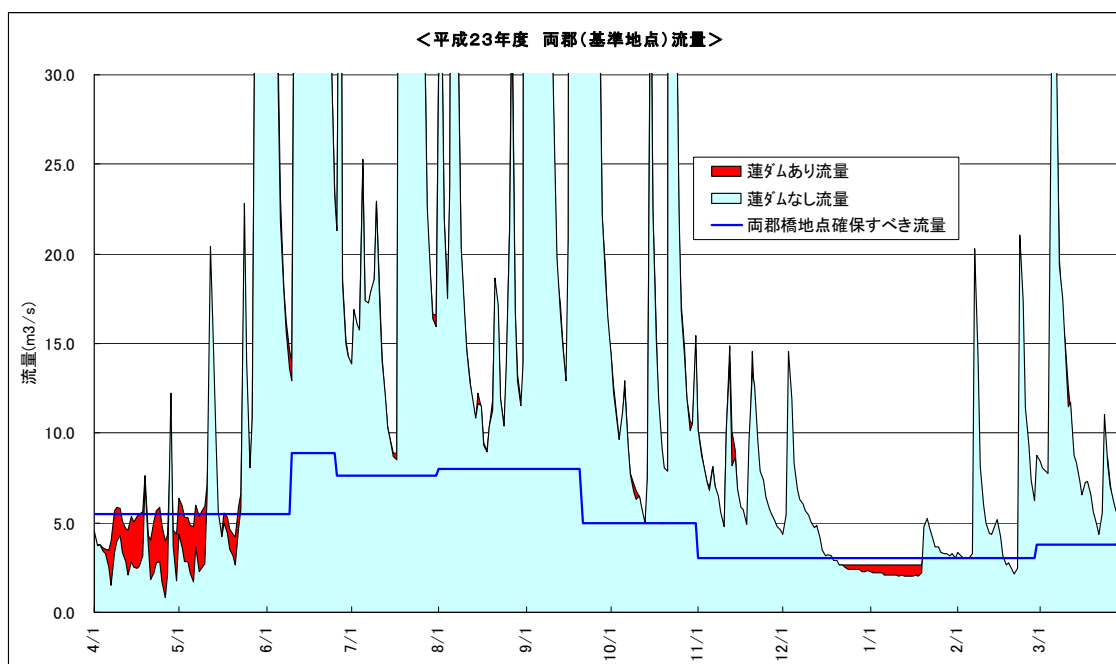
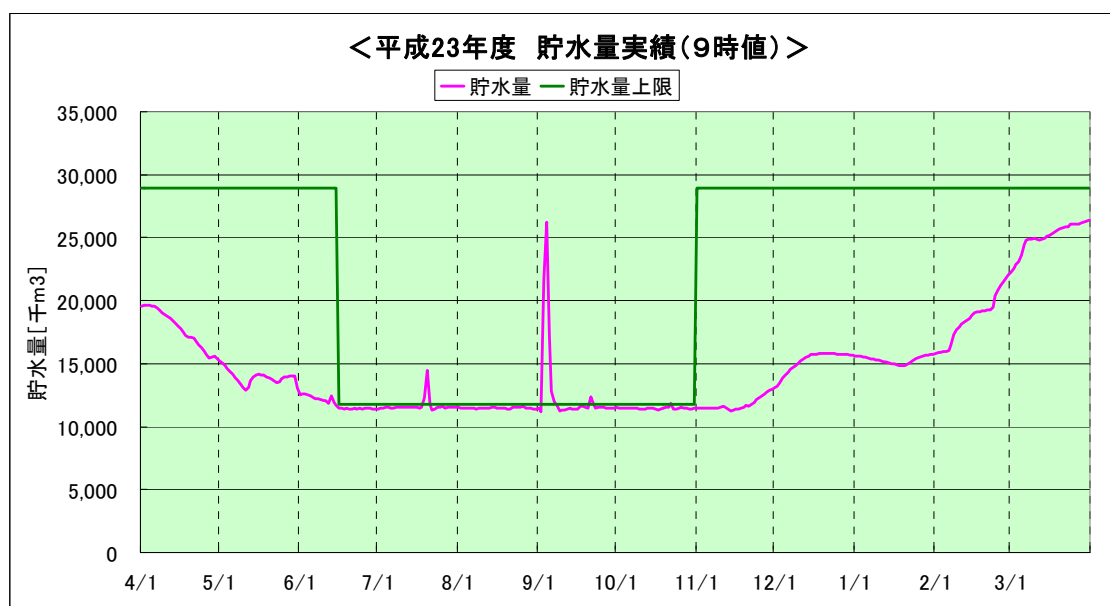
(2) 流水の正常な機能維持

蓮ダムが出来る前から行われていた下流のかんがい用水、上工水の安定的な取水ができるようダム貯水を利用して補給放流をします。

(3) 発電

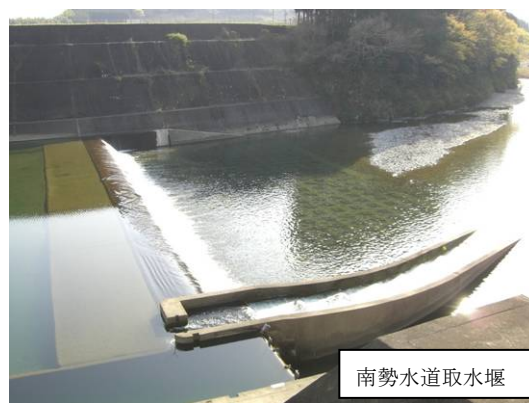
(1)(2)の放流を企業庁蓮発電所経由で行うことにより水力発電(最大4,800kw)を行います。

(4) 平成23年度のダム貯水量と補給状況について



3-3. 貯水池水質管理

- (1) 濁水長期化対策として、これまでおこなってきた選択取水と流入水制御フェンスによる対策に加え、流入水制御フェンスを流入濁度に応じて開閉するとともに、洪水後の貯水池運用の工夫によっても長期化軽減に努めます。



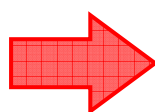
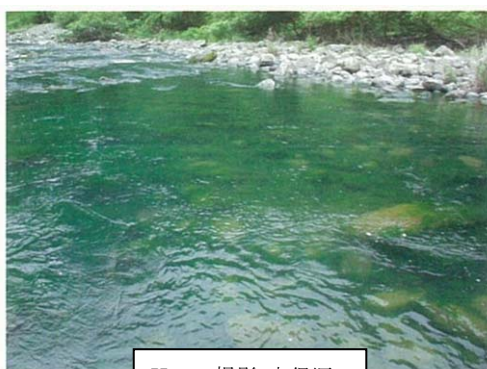
- (2) プランクトンの異常発生による赤潮やアオコには流入水制御フェンスにより、下流への拡散防止で対処します。



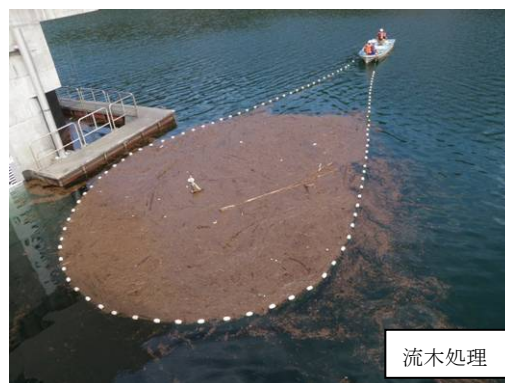
3-4. 下流河川環境改善

ダムにより流量変化が少なくなったこと、土砂や植物の枝葉の流下が減少したことにより、ダムから櫛田川本川合流点までの河川環境がダム建設前とは大きく変わりました。その結果、魚類・昆虫類をはじめとする水棲生物も変化しています。H12年度からこの影響を緩和するためダムに堆積した土砂を流下させる（土砂還元）試験施工とその影響モニタリング調査を行っています。下流河川の環境改善が見られ、最近では糸状緑藻類の大量発生などはみられなくなっています。

土砂還元による糸状緑藻類の繁茂状況の変化



- (1) ダム施設に甚大な被害を与える可能性のある流木を引き上げ、処理します。
- (2) 蓮ダム管理所の管理する管理区間内における河川管理施設の修繕、除草及び不法投棄物の処理など維持管理作業を実施します。



4. 平成24年度の主な工事、調査

(1) 工事

- ・ 維持管理作業
- ・ 総合土砂対策
- ・ 管理用施設修繕
- ・ 青田護岸修繕
- ・ 水文観測設備修繕
- ・ 土砂撤去工事
- ・ 受変電設備更新

(2) 災害復旧工事

- ・ 管理施設災害復旧工事
- ・ 流木災害回収処理工事
- ・ 流入水制御フェンス災害復旧工事
- ・ 護岸修繕工事

(3) 調査

- ・ 河川水辺の国勢調査(底生動物)
- ・ ダム等管理フォローアップ委員会
- ・ 水文観測、水質観測、総合気象観測、構造観測（堤体等）
- ・ 貯水池観測（堆砂測量）
- ・ 水文観測所保守点検
- ・ 機械設備点検
- ・ 電気設備点検
- ・ 蓮ダム耐震性能照査
- ・ 放流制御処理設備更新設計
- ・ テレメーター更新設計
- ・ 通信鉄塔耐震診断
- ・ その他

5. 水源地ビジョン

下流の受益者と「森を考える会」などダム周辺関係団体との交流イベント、水源地ハイキング等を通じて相互理解を進めると共にダムの役割に対する理解を深めてもらうことにより、元気な水源地を目指します。



奥香肌湖春まつり(津本公園)



森と湖に親しむ旬間

6. 情報発信、ホームページリニューアル

- (1) ホームページを通じて地域とのコミュニケーションをより密にすることで事業の推進に役立てるとともに、地域情報の発信を通じて水源地域の振興を図ります。
- (2) H22 のホームページにて、地域の方々に蓮ダムの状況をリアルタイムに見ることが出来るようにダム諸量と6箇所のカメラ映像を配信します。
- (3) 各種イベントに出展して市民に直接ダム情報を伝えます。
- (4) 松阪ケーブルテレビへの下流河川画像配信を継続します。



国土交通省 中部地方整備局 蓮ダム管理所
〒515-1615 三重県松阪市加茂町森1819-11 TEL: 0598-45-0271 FAX: 0598-45-0243
Copyright 2011. Hachiku DAM. All Rights Reserved.

ホームページリニューアルイメージ